



刊夕日七十二月三

常磐毎日新聞
本小學校學童
貯金に就て

一昨年來の兒童貯金の成績は次の通りです。

年	月	日	金額
十三年	一月	二十六日	六、三〇〇
同	二月	五日	六、〇〇〇
同	二月	二十二日	二七、〇〇〇
同	三月	六日	五、七〇〇
同	三月	二十二日	八、〇〇〇
同	四月	五日	六、〇〇〇
同	四月	二十二日	五、九〇〇
同	五月	五日	七、九〇〇
同	五月	二十二日	五、八〇〇

同六月	二十七日	八、六〇〇
同七月	二十二日	一〇、九〇〇
同九月	五日	一三、〇〇〇
同九月	二十二日	七、〇〇〇
同十月	六日	六、七〇〇
同十月	二十二日	一三、二〇〇
同十一月	五日	七、九〇〇
同十一月	十二日	一七、五〇〇
同十一月	十三日	二、八〇〇
同十一月	十四日	九、三〇〇
同十一月	十五日	九、二〇〇
同十一月	廿二日	四、三〇〇
同十二月	五日	一〇、六〇〇
同十二月	廿二日	五、八〇〇
十四年	一月九日	六、二七〇
同	一月廿二日	四、五〇〇
同	二月五日	八、九〇〇
同	二月廿二日	一四、二九〇
同	三月五日	三、九〇〇

計 二、四七、六三〇

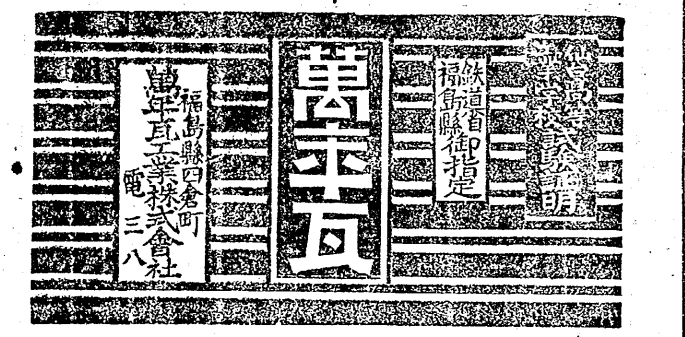
願るに本校五百の兒童が零細なる貯金は一年有半に一人平均四圓九拾六錢餘に當つてゐます (つゞく)

速迅自動車
貸切自動車
女中人 用十二歳以上
番七四話電呼
番七一六話電出
平町南町

清光堂分店
品用學：期學新
A 商用品券
B 學用萬古ペン
C 學用眞鍮鉛筆
平町橋通小路(電話三一五番)

ミシン生徒募集
裁縫
◇小供服ミシン刺繡
希望者入學隨意無試験採用、ミシン貸與
◇速成科二ヶ月修業
◇無料出張教授
◇家庭職業用ミシン月賦販賣
シンガー裁縫女學院
シンガーミシン會社
平町一丁目

銀なべ
御入浴も御隨意です御散歩の折に是非従来同様御運び御風味の程を御願いたします
牛、鳥、猪
鹿肉、氷
石川亭
平町田町電話四十三番



山古印醬油

特長：美味、經濟

元造 鹽屋山崎合名會社
電話 一〇七二番

磐城セメント
賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!
和洋銅鐵 釜屋商店
金物問屋 釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番
▲良品廉賣は勝る商畧なし
▲確實敏捷は釜屋の生命なり

原齒科醫院
平町土橋通り電話三一三番
内科 小兒科 花柳科 (需應院入)
平町紺屋町
藤沼醫院
電話 四七〇七番

磐城共濟病院
院長醫學博士 助川喜四郎
副院長醫學博士 藤井秀旭
醫學博士 竹内俊一
醫學博士 押川公介
醫學博士 小池德造
醫學博士 近藤潤平
醫學博士 河合健吉
耳鼻喉科醫學博士 松本本松
醫員齒科部 澤口清治
藥劑士 吉本孝平
齒科醫學博士 大瀧潤家

社告

櫻の開花期に

懸賞 行燈行列を

本社が大々的に催す

平町に賑ひを添ふ

松ヶ岡公園の櫻は今や本縣下に於ける花見名所の一つとして各地に紹介されるに至りました。本年は町當局に於ても設備萬端遺漏なきを期して更に櫻を美化するに努め、遠来の観櫻客をして心行く迄花見気分を浸透せしめんとす。計劃との由では、櫻を中心にして平町の繁榮を圖る意味に於て喜ばねばならぬ所であり、本社に於ける所が、櫻の開花期を目前に掛けて大々的に盛んな「懸賞行燈行列」を催す計劃であります。此計劃は町各商店を代表する人に徹底せしむると同時に廣告術の研究ともなり且つ櫻の平町を以て一層の賑ひを高調せしむる事が目的であります。其詳細に亘つては近く發表の豫定であります。何卒其節は本社の此舉を賛せられて御援助を賜らん事を唯今から豫め願つて置きます。

常警毎日新聞社

早くも

観櫻の計畫

植田から自轉車で
一氣に平町へ

近來平町の櫻が逐年その名聲を轟はれつゝあるだけに十一日の第二日曜日前後を遠近各方面から多數の観櫻團體來遊すべく例年にも増して賑やかなるものがあるであらうと想像さるゝが先づ第一着の計畫として既に會員の募集中なるものに同郡植田町の輪友會があり同會では十四日午前五時自轉車にて同町出發國道筋を一氣に平町に乘込み花下に清宴を張るとの事で尚郡内各町村財務主任の觀櫻もその

金肥消費高

石城郡内に

昨十四年中に石城郡内の農家で消費した金肥は大豆粕の卅一萬八千五百一十一貫價格十二萬千五百圓を初めとして過燐酸石灰十三萬千九百卅二貫三萬四千三百十三圓、硫酸安母尼亞四萬一千八百四十六貫三萬二千八百七十二圓、にじん縮粕一萬五千七百一十一圓、いわい搾粕九千六百六十四圓でこのうち産菜組合や地主などの斡旋と共に同購入したもの九萬五千六百十九圓個人購入十四萬七

千六百九十六圓となつてゐる
温床設置獎勵 平町
北目町農家鈴木良平氏は温床設置獎勵金を郡農會より交付された

悪事の裏に動く藝妓

東氏の身邊疑惑益々深し
二名の藝妓が密書を認む

大瀧發電所不當許可の當事者であつた前本縣土木課長東森藏氏が現任地栃木縣に於て疑獄事件の張本人視され問題益々擴大の模様あるは既記の如くであるが同事件發覺の眞因に關し本日宇都宮より本社宛に附られた通信に依れば左記の如くである

問題惹起の眞因

九八口勝の家又は明ぼのかつみ家等に會合し金錢の授受を行ひその度毎に花の家常太郎同妹綾子並びに君奴等と呼んで

遊興し

てゐたがたまたま去る二月十四日も例によつて常太郎及び綾子は呼ばれてその間の事情を詳細にうかがひ知つたがこれに先立ちこの藝妓等は縣下の土木請負業者と氣脈を通じてゐたものかこの間の事情を縣下の請負業者に密告せんとして十五日兩名に密書を書きつゝあつたが遂にこの

現場を

常太郎等の實父で中埴町松下館主

極簡易です、親芋は大きいもの程子芋も大形のものに着くし子芋を植つたのは子芋も小さいし、又數も少い従つて親とするのは成るべく大形で成熟したものを用ゐます、併し餘り大きいのは斤數を要しますから、二三個に割つて植込むにして其切口には木灰を塗つて



家庭欄

今植込む馬鈴薯

馬鈴薯は家庭用として最も用途の多い野菜の一つで日本料理、西洋料理にも好んで用ゐられるし、栽培も至

軍人分會長會 濱三
郡在郷軍人分會長會議は來る卅日午後二時より平町第一小學校に開催すと

この事 が實に他に漏れたことによつて端を發してゐるものである
墨泥棒から優等で卒業 山形縣西村山郡白岩小學校高等二年優等卒業生菊地要之助は廿四日の卒業生送別會席上で尋常六年の親友の墨を窃取したことを公開の席で自白したがその告白によると美しい墨にみせられ窃取したが受持教授がこれをかばい菊地は墨をひろつたのであるといつたので以來これを機會に一心に勉強して優等生になつたもので卒業に際してのてん末を包まず深謝したので山田教師もほめられてゐると

兎の耳

山形縣西村山郡白岩小學校高等二年優等卒業生菊地要之助は廿四日の卒業生送別會席上で尋常六年の親友の墨を窃取したことを公開の席で自白したがその告白によると美しい墨にみせられ窃取したが受持教授がこれをかばい菊地は墨をひろつたのであるといつたので以來これを機會に一心に勉強して優等生になつたもので卒業に際してのてん末を包まず深謝したので山田教師もほめられてゐると

おくと腐れを防ぎます。地質は別に好悪がなく前以つて耕し人糞或は豆粕のやうな原肥を施して置けば此上なしであります。そこで芽がでたら一芽を残して他をとり去り花が咲くまでに二三回耕し共に水肥を施し帯がでたら摘るとと薯の太い方が良好です

新入生の

つ持をんさ子ね
意微の社本彦諸者讀

讀者諸彦の御家庭に、この四月から尋常一年へ入學なさる坊チャシの嬢ちゃんがお祝ひの微意を表する爲めに四月分の本紙を無代で進呈致します。故ごうを本月末に配達係が集金に參上致しました際御遠慮なくお知らせを願ひます。

武川平商校長危篤

全くとん睡眠状態に

永らく病臥中なりし平商業學校長武川教義氏は本日午前九時頃より病俄かに革まり市原主治醫の食鹽注射の効もなく全く意識明瞭を欠くに至り昏睡状態に陥つた本日中に叙位の御沙汰ある

平陽校卒業式

今廿七日舉行

平町私立平陽實科女學校第二十回卒業證書授與式は二十七日午前十時より舉行するが卒業生氏名左の如し
△高等科卒業生 伊藤うめよ、猪狩しげ、原中春

川前輸出總會 石城
郡川前輸出商組合に於て昨日午後二時より川前驛前坂本旅館に於て各關係者有志其他を招待し新年宴會を開催し六時閉會した

代、西山ちよう、西山うめの、西山うめ、新妻よつ、渡邊千枝、鎌田芳江、神谷ふみ、吉田千代子、横山よし子、高瀬ふみ、鶴崎はつひ、根本八重子、根本ふみ、永山はな、永山やす、永山ひさよ、永山たの、長瀬しん、遠藤みさお、遠藤つたよ、遠藤あさよ、遠藤とみ、江井房、野澤はま、大平貞代、大和田とら、大須賀はる、大谷しげ、大友みえ、藤平りい、伏見千枝、阿部はる、明智百合、佐藤澄こ、佐藤いね、酒井ゆき、澤ふち、木村はるよ、志賀まさ、志賀政、志賀りん、重田そう、緑川よし、緑川加都子、門馬てるよ、鈴木くに、鈴木つめ、鈴木十二、鈴木きくの(計五十二名)
△速成科卒業生 猪狩あ

さよ、箱崎美津江、長谷川つね、小野かつ子、横田はつみ、吉田せん、高萩さん、根本てる、中越はなよ、宗像たまよ、宗像またよ、鯨岡さつ、草野よし、午來ちよ、阿部ひろ、坂本のぶ、坂本はるよ、佐藤さめ、佐藤たけの、酒井さひ、木村あさ、木村ゆき、下山田操、下山田ちよ、堀田あさの、蛭田ふじの、瀬尾ふじの、末永榮、須田さみ、鈴木くに
△研究科卒業生 石井さめ、薬谷くに、上田しん、(以上三名)
△成績優等生高等科 大和田とら、伏見千枝、永木やす、佐藤いね
△速成科 長谷川つね、佐藤たけの、午來ちよ
△修業生優良者 野澤はま、佐藤せい、鈴木雪子、和田とき、庄司さとみ、佐

愛林の一步

火の元用心

川前林野火防標語
平營林署川前擔當區森林主事五十嵐修氏は過般林野火災防止標語を村民並に小學生より募集し左記當選者に賞品を授與した
△壹等賞、上桶賣宇佐美徳重氏「愛林の一步は火の元用心」△貳等賞、下桶賣「國の誇りの大森林も心許すと裸山」以下數百名